

2019 年度十七世紀英文学会大会報告

日時：2019 年 9 月 21 日（土）14：00～16：40

場所：東北学院大学土樋キャンパス ホーイ記念館 H301 教室

会長挨拶 植月恵一郎

開催校委員挨拶 福士 航

第 1 発表 東京支部 富樫 剛 「あなたのなかに神がいる—ヤーコブ・ベーム入門への入門—」（司会 伊澤 高志）

第 2 発表 関西支部 桂山 康司 「17 世紀英詩における詩的言語の継承と発展」（司会 松本 舞）

第 3 発表 東北支部 佐々木和貴 「shakespeare から Shakespeare へ」（司会 川田 潤）

今年度の全国大会には約 40 名の参加者がありました。各支部から推挙いただいた先生方のご発表で、質疑応答では活発な議論がなされました。

大会終了後に総会が開かれ、各支部報告、編集委員会報告、会計報告がありました。その後審議事項について審議がなされました。新会長に関西支部圓月勝博氏、新事務局に東京支部伊澤高志氏が選出されました。

18 時から懇親会が Barm's Irish Pub にて開催されました。金星堂福岡社長はじめ 31 名にご参加いただき、例年以上の盛り上がりを見せて大盛況のうちに終了しました。

次回の全国大会は 2020 年 9 月に東京支部担当で開催となります。